

8/30(木) 21:00～22:30 セッション S1C

MBSE 時代の開発手法（効率よく開発して働き方改革！）

◆講師 兼平靖夫（かねひら やすお）

ダッソーシステムズ株式会社 CATIA Systems CoE シニア・テクニカル・マネージャ  
横浜国立大学 成長戦略研究センター 企業連携研究員

◆概要

複雑巨大化した現在の設計開発は開発ツール抜きには不可能であるが、たとえ同じツールを提供しても、ある会社では成果が出、ある会社では出ないなど、結果が正反対の事がある。近年、製品が複雑化するにしたがって、製品の開発能力と開発ツール使いこなしの能力には乖離があるのではという問題意識をもっている。

この状況を海外企業との比較も含めて討議したい。

技術的、組織的、社会的な広範な議論を実施、これにより開発組織に何が必要かのヒントが得られればと思う。

構成は国内外の状況を紹介、その後参加者の組織での状況を討議形式で実施して結論を導き出す予定

結果は個人、企業が特定できない形で学術論文等で使用する場合があります。（事前に可、不可をお聞きします）

◆必要とする個人的条件

- ユーモア（誰かがぼけたら突っ込む）
- 問題点を探るためにダメな点を強調しますが、それを改善していこうとする気概
- 解決のための精神論ではなくロジカルシンキング

◆内容

進行案（当日まで、また当日の参加者、議論により変更になる可能性があります）

- 各自自己紹介
  - 業種が識別できる名札を配布
- アイスブレイク プレゼン形式で以下を紹介
  - 車載・ハイテク製品のシステム開発（欧米、中国）
    - ◇ MBD の導入
    - ◇ MBSE の導入

- 企業関係の変化
  - サプライヤーの序列変化
  - キーデバイスの変化
  - オープン・イノベーション
  
- 国別ツール導入傾向
  - 欧米
  - 中国
  - 日本
  
- 内容ディスカッション ここからはポストイットなどを使いインターラクティブに行います 人数によってはグループを作ります
- 開発の現状
  - どのように開発を行っているかを各自紹介（製品名は明かす必要なく、どのようなジャンルか）、その時の問題点をポストイットで展開していく
  
- 現状の分類
  - 開発の現状、問題点の分類 集まったポストイットをグルーピング
  
- 問題点を解決するための施策の討議
  - ブレインストーミング形式でどうすれば現状の問題が解決できるかを討議
  
- まとめ
  - これからの開発者に必要なスキル、行動をまとめる
    - ◇ 本来のドメイン
    - ◇ ツールを使いこなすため
  
- ラップアップ
  - 後日、まとめた資料を送付します。